

各 位

会 社 名 サン電子株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 鈴木 祥司
 (JASDAQ コード: 6736)
 問 合 せ 先 取締役経理部長 加藤 俊朗
 電 話 番 号 (0587) 55 - 2201

平成 20 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 3 月期(平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)の業績予想について、平成 19 年 11 月 15 日付「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」にて発表しました業績予想を、下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期連結業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	11,700	820	900	520
今 回 修 正 予 想 (B)	11,700	600	650	480
増 減 額 (B - A)	0	220	250	40
増 減 率	0.0%	26.8%	27.8%	7.7%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	11,132	708	765	514

2. 平成 20 年 3 月期個別業績予想の修正 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(単位:百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	9,850	620	740	440
今 回 修 正 予 想 (B)	8,840	300	380	400
増 減 額 (B - A)	1,010	320	360	40
増 減 率	10.3%	51.6%	48.6%	9.1%
(ご参考) 前期実績 (平成 19 年 3 月期)	9,407	525	640	260

3. 修正の理由

当社グループの基幹事業でありますパチンコ事業において、遊戯人口の減少に加え、規則改正に伴うパチスロ遊技機の入替え負担が重なり、パチンコホールの新規出店・改装及び周辺機器に対する設備投資が減少し、更なる価格競争の激化とあいまってパチンコホール内情報化システムの販売がより厳しい状況で推移しましたことにより、個別業績の売上高が前回発表予想を下回る見込みとなりました。連結業績の売上高は、昨年 7 月に取得した Cellebrite 社(連結子会社; イスラエル)の売上高が寄与し、前回発表予想どおりとなる見込みです。

また、コスト削減を図りつつも、新規事業・新製品・新サービスに対する研究開発投資を推進しましたことから、個別業績の営業利益・経常利益も前回発表予想を下回る見込みとなりました。

当期純利益は、当社において退任役員(5 名)に対する退職慰労金の支払(長期未払金の減少)、及び業績不振の関連会社株式の売却により、税金費用が減少したものの個別業績の当期純利益は、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

なお、連結業績予想の営業利益・経常利益・当期純利益の修正は、個別業績予想の修正に伴うものであります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在で入手可能な情報に基づき、当社グループが判断したものであります。業績予想には不確実な要素が含まれており、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上